

登録コード	E4691900	開講年度	2026			
授業科目	英語科指導法演習				担当教員	青山 拓実
英文授業名	Teaching of English Oral Communication Skills II				副担当	酒井 英樹
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				英語科教育の指導の理論や指導技術に基づいて、授業を構築し、模擬授業を行う力を身に付けるようにする。また、授業分析の方法を理解し、模擬授業の省察を行う力を身に付けるようにする。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				英語科教育の指導の理論や指導技術、授業分析の方法を活用して、模擬授業を実施し、模擬授業の省察を通して、授業を形成的に改善できるようにする。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	本演習では、英語科教育の指導の理論や指導技術に基づいて、授業を構築し、模擬授業を行う。さらに、授業分析の方法を解説する。その上で、模擬授業の省察を通して、授業を形成的に改善する議論を行う。					
(5)授業計画	第 1 回：ガイダンス 第 2 回：英語を用いて英語の授業を行うねらい（学習指導要領、外国語教授法、第二言語習得理論） 第 3 回：言語活動と学習活動（コミュニケーション活動、タスク、文型練習、機械的練習） 第 4 回：英語でのインプット・インタラクションの方法 第 5 回：中学校：話すこと〔やり取り〕の指導（授業構築） 第 6 回：中学校：話すこと〔やり取り〕の指導（模擬授業と授業分析） 第 7 回：高等学校：話すこと〔やり取り〕の指導（授業構築） 第 8 回：高等学校：話すこと〔やり取り〕の指導（模擬授業と授業構築） 第 9 回：中学校：技能統合の指導（授業構築） 第10回：中学校：技能統合の指導（模擬授業と授業分析） 第11回：高等学校：技能統合の指導（授業構築） 第12回：高等学校：技能統合の指導（模擬授業と授業分析） 第13回：タスクに基づく言語指導，ICT・デジタル教材を活用した指導 第14回：様々な言語活動（学習指導要領）・授業アンケート実施 定期試験 最後の15分間で授業アンケートを実施する 教育実習による欠席については、授業動画の視聴・課題の提出によって個別に対応する。 【重要】2026年度は、非常勤講師による集中となります（土曜日、日曜日の実施）。					
(6)成績評価の方法	・指導案（40％）及び授業分析レポート（40％）：英語科教育に関する諸理論や概念に基づいて、実際に英語科教育の指導の場面での活用を考え、述べることできる力 ・模擬授業（20％）：生徒の言語使用を増やす授業を行うことができる力 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可。					
(7)成績評価の基準	「卓越している」：適切な英語の言語活動を授業で行うことができ、さまざまな諸理論や概念に基づいて指導の場面での活用を適切に考えている。 「かなり上である」：適切な英語の言語活動を授業で行うことができ、さまざまな諸理論や概念に基づいて指導の場面での活用を考えている。 「やや上にある」：基本的な英語の言語活動を授業で行うことができ、諸理論や概念のいくつかに基づいて指導の場面での活用を適切に考えている。 「水準にある」：基本的な英語の言語活動を授業で行うことができ、理論や概念のいくつかに基づいて指導の場面での活用を考えている。					
(8)事前事後学習の内容	・この授業は 90 時間の学修を必要とする内容です。従って、60 時間以上の時間外学習が必要となります。 ・事前学習：教科書を読み、授業構築を行い、準備をする。また、自分の考えを明確にする。 ・事後学習：模擬授業で不十分であったところを、各自練習する。					
(9)履修上の注意	・英語教育コース以外の学生で英語科指導法基礎、英語科授業学を履修していない場合は初回授業の際に相談すること。 ・本講義は、英語で行うこともある。 ・教育実習等による欠席については、オンデマンド型教材ならびに個別の指導によって対応します。					
(10)質問、相談への対応及び連絡先	・随時、相談、質問を受け付ける。 ・オフィスアワーについては、初回授業で案内する。 ・非常勤講師が担当するため、連絡先は、初回授業で案内する。					
【教科書】	・文部科学省（2017）.『中学校学習指導要領』『中学校学習指導要領解説・外国語編』 ・文部科学省（2018）.『高等学校学習指導要領』『高等学校学習指導要領解説・外国語編』					

【教科書】	・その他の教科書については授業中指定する。
【参考文献】	随時授業中紹介する。